

病院職員及び入院患者さまの新型コロナウイルス感染者発生について（第1報）

2021年4月6日

当病院東館3階病棟の職員3名と入院患者さま1名が、新型コロナウイルス陽性の判定となりましたので、ホームページの場で公表することと致しました。

3月23日の職員陽性判定に対し、LAMP法検査を24日に患者さま56名と職員85名に実施し、全員陰性を確認しました。また、4月2日の職員陽性に伴い接触のあった患者さまや職員に対して、3日に患者さま3名と職員4名に検査を行い、患者さま・職員各1名が陽性の判定となり、患者さまは治療の行える他院へ転院されました。5日に患者さま43名と職員1名、6日に職員16名の検査を行い、全員陰性が確認されましたが、万全を期すために、今後も必要に応じてLAMP法検査を行うとともに、感染者に関係する部署の消毒の実施に加えて、東館3階病棟の新規の入院(院内転棟を含む)と退院の延期を実施することと致しました(4月3日を起点として2週間程度の予定)。

外来診療(一般外来・救急外来)及び東館3階病棟以外の病棟に対する入院の受入、健診センター、介護事業等は今回の陽性職員及び患者さまとの接触はないと評価されたため、感染対策を徹底した上で通常通り診療等を行っております。

今後の対応につきましては、LAMP法検査の結果も踏まえ、引き続き保健所及び当院の感染対策アドバイザーである藤田医科大学医学部微生物学講座・感染症科の土井洋平教授のご指導を仰ぎながら、万全を期する所存です。

皆さま方には、ご心配をお掛けするとともに、多大なご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

当院ICT(感染対策チーム)を中心に感染防止に今後とも万全を期して対処してまいります。

皆さまの安全・安心な受診に向けて、更なる努力をして参りますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます

医療法人済衆館 済衆館病院

理事長 今村康宏

院長 川崎晋吾

日付	関連するPCR検査件数	検査結果
3月23日	職員1件	職員① 陽性判定
3月24日	職員85件 患者56件	陽性なし
4月2日	職員1件	職員② 陽性判定
4月3日	職員4件 患者3件	職員③ 患者① 陽性判定
4月5日	職員1件 患者43件	陽性なし
4月6日	職員16件	陽性なし

職員①と他の職員・患者との接触歴から、職員②以降の感染と関連性は無いと考えられる

職員②と③は姉妹で、家庭内感染と考えられる